

＜テーマを決める＞



卒園のタイミングは、家族のように過ごした保育園や小学生になるにあたって家族に感謝を伝えたり、「家族」がテーマとなっている名画を作りながら、一緒に家族のことを考えてみたいと思います。

この作品は、ベルギーの【ルネ・マグリット】という人の『大家族』です。なぜ、この作品が大家族なのか？家族を連想させるものはないように思いますが、どうして『大家族』というテーマがつけられているのかみんなで考えてみたいと思います。

やさしいK-ART

テーマ（マグリット「大家族」ワーク）

マグリット「大家族」を模写します。現実世界にイメージを自由に羽ばたかせる作品です。

協力：宇都宮美術館

＜問いを考える＞

「（家族）という言葉でイメージするものは？」

「鳥の中は空・雲のように描かれているけど何故だと思う？」

「みんなの家族って？祖父母・両親・兄弟だけでなく、保育園の先生や友達も家族みたいな大事な存在じゃない？」

「家族をイメージしてこだわったところはどこ？」など

1. キャンバスボード
2. 見本
3. マスキングテープ
4. 鳥パーツ
5. キットパス
6. ベビーパウダー
7. ボンド

＜環境をデザインする＞

この作品で大事なところは「鳥」の形を部分です。これは、描くのではなく、自分が思い描くイメージを塗ることで表現ができるように、しっかりと事前にカットしておきます。また、油絵のような表現ができるようにキットパスを塗って、指で伸ばしながら厚塗りをしていきましょう。



K-ART <3月 マグリット「大家族」> 5歳クラス
実施報告 アンジェリカ亀戸保育園



<探究活動を実践し、記録する>

3/4 (5歳児)

今回のマグリットは、「大家族」ってなんだろう？と作品だけ見るとちよつと意味がわからないのです。みんなにこの作品の名前はなんでしょう？と聞くと、「鳥」「はと」「空！」見たイメージで答えていました。しかし、「大家族」という名前を伝えると、「????」となっていました。この「????」が興味や好奇心につながるのかもしれませんが、考え方は人それぞれで良いんだよ。お父さん、お母さん、兄弟、姉妹、おじいちゃん、おばあちゃん、そして、ここにいる先生も家族と言えるかもしれない。この作品を見たときに、「大家族」っていう名前だったな・・・をきっかけに家族のことを考えられると良いなと思います。みんなキットパスの使い方も慣れていて、空はふわふわ感も出るようにぐるぐるとしっかりと塗り込んでいたので、とても素敵な作品になりました。

K-ART <3月 マグリット「大家族」> 5歳クラス
 実施報告 アンジェリカ亀戸保育園



<探究活動を実践し、記録する>

3/18 (5歳児) 空と海を分けていたマスキングテープを剥がして、海を塗るところからスタート。海は手前の波の線を描いて、波より上(奥)の海は横方向に塗る・手前の波の部分は縦方向に塗るを、意識して見本を見ながらグレー、ラベンダー、白、黒の4色を使って表現しました。前回空を塗った時に、色の境目を指で伸ばしたことを思い出し、色の境目を馴染ませる事ができました。鳥は、ラベンダーや水色を使って表現。雲もすっかり描けました。鳥を貼る際に、「見本よりちよっと浮いてる方がいい」や「見本と同じように貼りたい」などの声があったので、少し好みに寄せました。同じ色を使っても、それぞれの塗り方が異なり、個性が出てとても素敵に仕上がりました。



やさしいK-ART

2026年3月のテーマ (ネガポジ桜ワーク)

まぐろの影をたくさん組み合わせせて、満開の桜を表現しましょう。

<テーマを決める>

3月と言えば・・・卒業式、卒園式、そしてすぐ入学式・入園式ですね。3～4月のイメージといえば、桜です。桜は日本人が大好きな花として海外でもよく知られています。

今回は、普通に桜を描くのではなく、ちょっと変わったかっこいい桜を描いていきたいと思います。さくらの特徴的な「花びらの形」を利用してネガポジという技法で描いていきます。美術やデザインの世界において、「主となる形（ポジ）」と、「その周囲や背景となる空間（ネガ）」という関係で考えていきます。通常はポジの方で描くことが多いと思いますが、今回はネガの方で桜を描いてかっこいい作品を作っていくかと思っています。

<問いを考える>

「桜といえば何色をイメージする？」 「その色は桜のどの部分の色かな？」

「今回は花びらを塗りません。どうやって桜とわかるようにすればいいかな？」



<環境をデザインする>

桜の花びらを型どった大小の型紙を作ります。本来であれば、ステンシルのように抜いたものを使うケースが多いのですが今回はネガ（いつもと逆の方）で表現をしていくので、型に塗るのではなく、型の外側に色付けをしていくようにします。

1. フレーム
2. 画用紙
3. マット紙
4. 桜型 (大小)
5. キットパス
6. ベビーパウダー

K-ART <3月 ネガポジ桜> 4歳クラス
実施報告 アンジェリカ亀戸保育園



<探究活動を実践し、記録する>

3/4 (4歳児) 今回は、季節に合わせて桜を「ネガポジ」という技法を使って描いています。先生の完成見本を見た時の反応は、他園もそうでしたが「男の子からもかわいい!!」という声があり、ちよっとびっくりしました。ぜひ何が刺さったのが確認してみたいだけだと思います。桜の型を押さえながら、色を指で色を伸ばすということは、押さえる力加減、押さえる場所、色を置く量、指で伸ばす時の力や方向など「巧緻性」を鍛えるという点でも良さそうでした。

K-ART <3月 ネガポジ桜> 4歳クラス
 実施報告 アンジェリカ亀戸保育園



＜探究活動を実践し、記録する＞ 3/18 (4歳児) 前回やった大きい桜に、小さい桜を薄橙や白色を使って表現し、重ねてきました。小さい桜を重ねる際に「バランスを考えてみよう！」と声をかけると、少し離れたところから観察し、バランスを考え「上手にできた！」と声が上がりました。小さい桜は前よりも難しいかな？と思いましたが、前回よりも上手にできており、子供たちから力で字を書いたり、先生に手伝ってもらいなながら書いたり、字を書くことにも挑戦。ラメを散らす作業では、均等にラメがあるのが好きな子、バラつきがあるのが好きな子、などそれぞれの好みでラメをつけました。完成品を額に入れて、みんなと一緒に「せーの」で見ると、「わぁ！」「わぁ！」「きれい！」「やったー！」と歓声が上がりました。お友達の作品と見比べたりして完成を喜んでいました。